

中村東小学校 環境学習活動

# 「ふれあいの森伊勢崎」で 自然観察

5年生 14名 教諭2名

指導 ふれあいの森伊勢崎  
真岡エコの会



夏を思わせる日差しの中、子供たちが登場！



ふれあいの森伊勢崎の小山会長と元気な挨拶を交わします。





「ふれあいの森伊勢崎」の取り組みについて  
 小山会長から紹介



「とちぎの元気な森づくり県民税を活用し  
 平成22年から整備に取り組んでいる」  
 としっかり伝えてくれました。



〈地球温暖化防止活動推進員の矢吹さん〉  
 森の恵みや森を守ることの大切さを  
 わかりやすく解説してくれました。



〈真岡エコの会 七海さん〉  
 テーマは『バイオミクリー』  
 ハニカム構造や扇風機の羽など生物由来の形状  
 を活用しているお話で、子供たちも興味津々





# 伊勢崎の森の観察に出発



あれ？  
急に穴を掘りだしたよ。何故かなあ??

落ち葉の下、  
腐葉土の中から現れたのは、「カブトムシの幼虫」



よし、僕たちも探してみよう！



子供たちはもう夢中！  
時間を忘れて、腐葉土と格闘しています。



ここだけで、  
85匹も見つけたよ！

カブトムシの幼虫は、飼育する分  
だけ採って、残りは落ち葉(腐葉  
土)の 山の中に帰しました。

夏には、成虫となって森の中を飛  
び回っていると思います。





あれー？こっちにはいないなあ  
何故かなあ？

「ふれあいの森伊勢崎」の白石さんから  
説明がありました。



「カブトムシの幼虫が、たくさん見つかった落ち葉の山と、見つからなかった落ち葉の山があったよね。たくさん見つかった方は、一昨年に作った山。見つからなかった方は、去年の秋に作った山なんだよ。」

「見つからなかった山も、きっと今年の夏に卵を産み付けて、来年や再来年にはたくさんの幼虫が見つかると思うよ。」



生物多様性の森づくりの  
取り組みをした皆さんの  
おかげで、豊かな生態  
系が戻ってきました。



## 昔ながらの遊びを教わったよ！



草の茎で引っ張りっこ  
さあ、どっちが強い？

## ネイチャーゲームもやったよ！

自然の中に、人工的に作ら  
れたものがあるよ！  
さあ、何個見つけられるかな？



**楽しかった時間も、もうすぐ終わり。**



**みんな、伊勢崎の森はいかがでしたか？**

**「葉っぱの下に  
カブトムシの幼虫がたくさんいて驚いた！」**

**「カブトムシの幼虫に触ることができたよ！」**

**「森の中で心配だったけど楽しかった！」**



**「これからも、伊勢崎の森へ遊びに来てください。」**

**小山会長の声をうけ、  
子供たちも大人たちも、満面の笑顔でおわかれしました。**